



交通安全情報 No46

～ めざせ 安全で安心な車社会 北海道 ～

平成19年7月25日
警察本部交通部
交通総合対策センター

早朝に若年者の死亡事故!

～スピードの出し過ぎにより横転し助手席同乗者が死亡～

7月25日(水)早朝、上川郡東神楽町の道道で、19歳の大学生(男性)運転の乗用車が、スピードの出し過ぎにより路外に逸脱横転し、助手席に同乗の18歳女性が死亡、運転者と他の同乗者の計4人が重傷を負うという事故が発生しました。

本年7月に入り若年者による死亡事故が急増していますするなど、過去の事故多発期の特徴と、類似しているという憂慮すべき実態となっています。

スピードダウンとデイ・ライトで安全運転に努めましょう。

事故概要	
7月25日(水) 午前5時00分ころ 上川郡東神楽町字志比内 道道 天候：晴れ 路面：乾燥 普通乗用単独(路外逸脱) A 当：旭川市・19歳・男性 同乗者：旭川市・18歳・女性 同乗者：旭川市・20歳・女性 同乗者：旭川市・18歳・女性 同乗者：旭川市・21歳・男性 助手席同乗者死亡 A 当及び同乗者3人重傷	



【事故車両の状況】

若者による死亡事故が急増
～初心運転者が6割を占める～

7月25日正午現在の、月間死者29人中、24歳以下の運転者による死者は10人で、このうち6人は初心運転者によるものです。

【初心運転者の事故特徴】

一般ドライバーに比べて深夜・早朝に事故を起こしやすい。

正面衝突・車両単独事故の割合が多い。

ドライブによる事故が多い。

前方不注意による事故が多い。



衝撃は速度の2乗に比例!

時速60キロで、コンクリートの壁に衝突した場合、約14メートルの高さ(ビルの5階程度)から落下した場合とほぼ同じ程度の衝撃を受けます。

速度が出ているほど事故の結果も重大になります。



時速と衝突時の衝撃(落下した場合に同程度の衝撃を受ける高さ)の関係

40km/h	約6メートル
60km/h	約14メートル
80km/h	約25メートル
100km/h	約39メートル

「北海道警察ホームページ」で事件・事故や道警ニュースのほか、各種申請案内などの情報をご覧になれます。詳しくは、「北海道警察」で検索して下さい。

デイ・ライトとベルト着用を忘れずに!